

北海道余市町における基本計画の概要

計画のポイント

余市町は農業が基幹産業であり、りんご及びぶどうの農業産出額は道内1位である。また漁業については、年間漁獲数量は2,819トンと後志管内において4位であるものの、漁獲金額は2位となっており、高い生産性を有している。こうした豊富な農水産物を背景とした食料品製造業が盛んであり、余市町の製造業全体の出荷額の約72%を占めている。また観光資源としては、ワイナリーが道内トップの19軒と全道の約1/3が集積しているほか、ニッカウヰスキー余市蒸溜所や観光農園など、基幹産業である農業に関係する資源が豊富である。

こうした地域特性を踏まえ、農業・漁業をはじめとする第一次産業から生産された素材を活用し、付加価値の高い地域製品の生産を推進する。また、豊富な観光資源と、これら地域製品の連携による新たな観光メニューの開発等により、観光客数の増大と需要喚起を図り、地域経済の活性化を目指す。

促進區域

北海道余市町

経済的効果の目標

- ・1件あたり平均47百万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を2件創出。
- ・これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.39倍の波及効果を与え、**促進区域で131百万円の付加価値額を創出することを目指す。**

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①②のいずれか）】

- ①余市町のりんご、ぶどう等の特産物を活用した**食料品製造関連分野**
- ②余市町のワイナリー等の観光資源を活用した**観光関連分野**

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：4,611万円超

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- ①売上：1%以上増加 ②雇用者数：1人以上増加

制度・事業環境の整備

- ・不動産取得税・固定資産税の減免措置等
- ・域内の事業者における円滑な事業承継の支援
- ・地方創生関係施策
- ・GXの促進支援
- ・北海道産業振興条例に基づく助成措置
- ・賃上げ促進支援
- ・情報処理の促進のための環境の整備
- ・人材確保支援
- ・事業者からの事業環境整備の提案への対応

《促進区域図》



地域経済牽引支援機関

- ・余市商工会議所
- ・(一社)余市観光協会
- ・北海道信用金庫、(株)北洋銀行 等

計画期間

計画同意の日から令和10年度末日まで